



第57号

佐倉市臼井地区社会福祉協議会 発行者 八田進 編集 広報事業部

うすい



100円喫茶サロン(ハ幡台)
5年ぶりに歌声広場開催

昨年度までは各事業部活動の一部が、新型コロナウイルスの影響により中断されていましたが、今年度は様々な活動を再開します。この中断は、感染症の拡大を防ぐための必要な措置でしたが、多くの方々が日常の交流や活動を心待ちにしていたことと思います。

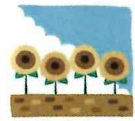
再開される活動には、ひとり暮らしの高齢者を対象とした昼食会、地域の施設への訪問、そしていきいきサロンの100円喫茶でのお茶の提供、楽しいイベントが含まれます。

これらの活動は、参加者に社会的なつながりを作る貴重な機会です。特に長期間の外出自粛や自宅待機により孤立感を感じていた方々にとっては、長く待ち望んでいたものだと思っています。

ひとり暮らしの高齢者では、健康的でバランスの取れた食事を共に楽しみながら、語らいの場となることでしょうか。施設訪問では、地域社会とのつながりと同時に、福祉委員間の交流を促進することも期待されます。いきいきサロンでは、茶菓子を楽しみながら、ゲームや歌唱といった軽音楽を通じて、日々の生活に活気をもたらし、ことが出来ることと思います。

これらの活動は、コロナ禍を経て変化した社会において、新しい形のコミュニティの再形成と地区社協活動を強化するための重要なステップです。

今後も、コロナ禍以前以上の活動を継続していければと思っています。



令和2年から臼井地区社協が行っている「佐倉市の敬老事業 おじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ち」も、今年で5年目を迎えます。

昨年までの4年間は、主に地域ボランティア活動を行っていた方を中心に表彰を行ってきましたが、今年度からはもう一つ「生きがいづくり」にもスポットを当てたいと考えています。

この制度の目的には「市民の敬老意識の高揚を図るとともに、高齢者の地域社会への参加推進や生きがいの充実を図る目的の達成に資する取り組み」があります。

つまり周りや若い世代から「いずれ年を取ったときにはこんな生き方をしたい」「高齢になっても元気でいてくれて、ありがとう」と思われている方々も対象となるのです。

例えば、近所の高齢者に対する気遣いやお手伝いをしていいる方、自治会・町内会活動を通して地域社会に参加されている方、地元の高齢者クラブ活動



令和5年度ありがとう事業
感謝状贈呈式より

5年ぶりに再開する活動について

臼井地区社会福祉協議会 会長 八田進

ありがとう事業 新対象者について

ありがとう事業担当理事 荒 悟

福祉委員研修について

6月29日(土)開催の福祉委員定例会では2つの研修を行いました。

市社協の岡本祥子さんが「地域福祉コーディネーターについて」、大内裕美センター所長が「臼井千代田地域包括支援センターの役割について」です。

今回は「くらしサポートセンター」に所属する地域福祉コーディネーターについて少し紹介します。

令和2年度に設置された「くらしサポートセンター(佐倉)」は、佐倉市からの委託を受けて生活困窮者、自立支援など、主に日常生活での相談を受けています。

対象になるのは経済的に困窮し、最低限の生活を維持することが出来なくなる恐れがある方で、相談者の年齢制限はありません。

このところ臼井地区では、生活困窮者や地域で孤立している方からの相談が増えているそうです。さらに、ひきこもり・DV・8050問題など、孤立・孤独の問題も深刻化している状況です。

しかしそれに隣近所が気づいて、もどつて良いか判らなくて、そこから相談する機関に繋がらないなどの問題もありました。

こういう場合には「くらしサポートセンター」に相談していただければ



(左) 大内裕美氏
(右) 岡本祥子氏
講師

地域福祉コーディネーターです
2名の相談員が地域やご自宅におじゃまします

皆さんの声を直接お聞かせください

近所に心配なお宅があるんだけど...
仕事が見つからないお金のことが心配...
生活に不安...どこに相談すればいいかわからない...
家族が心配...この世を去ると心配...

岡本 祥子
〒285-0013 佐倉市海浜寺町87 社会福祉センター2階
TEL: 043-309-5483

くらしサポートセンター(佐倉)
〒285-0013 佐倉市海浜寺町87 社会福祉センター2階
TEL: 043-309-5483

は良いのですが、なかなかそれを対象者に伝えるのも難しいのが現状です。

そこで近所で困りごとを抱えた世帯に気づいたら、地域ぐるみで解決に取り組むために、地域福祉コーディネーターが相談室から外に出る活動を始めました。それが訪問型(アウトリーチ)支援です。

すなわち、地域福祉コーディネーターが直接地域に向かうことで、地域と繋がっていく支援へと活動が広がるのです。

今回講演していただいた岡本祥子さんも、臼井地区を含む4地区を担当している地域福祉コーディネーターです。

地域福祉コーディネーターは地域と周りをつなげる相談員なので、地域で困ったとき、困ったを見つけたときは「くらしサポートセンター」に相談して欲しいとのことでした。

大内裕美センター所長の「臼井千代田包括支援センターの役割について」では、臼井地区の高齢化が進んだことで、介護保険申請者が増えていることなど、介護の現状について話していただきました。

「包括支援センター」も気軽に相談を受け付けてくれる場所です。こちらの対象者は高齢者で、介護・福祉・健康・医療など、様々な相談を受けてくれる窓口になっています。

相談者は本人だけでなく、遠くに住んでいる子どもたちが親に関して相談することも多いようです。

困ったこと、気になること、解らないことがあればぜひ相談して下さいのことでした。

◆

今回は2つの相談窓口についての研修でしたが、いずれも気軽に相談できる場所です。自分だけでなく周りに困っている方がいたら、ぜひ教えてあげて欲しいと思います。

(宝田)

うすい景

日本は地震活動が非常に活発な地域であり、新年早々、能登半島3月上旬に千葉東方沖、そして愛媛 高知でも大きな地震がありました。

これらの地震は、建物の倒壊、道路の寸断、土砂の崩落など悲惨な状況がみられました。一日も早く復旧され、日常生活が戻ることを願うばかりです。

東日本大震災を職場で体験した私は、日頃の心構えや食料、水、衛生用品などの準備が不十分であると感じ、防災意識が低かったことに気づきました。

私たちの住む地域は、海岸からも大きな河川も遠く、高い山もあります。ですが自然災害から完全には免れることはできません。

高齢者であれば尚のこと、日頃から防災対策をしていくことが大切だと改めて痛感させられました。

そのためには地域社会での交流を通じて顔見知りになり、何気なく防災の話題が出て、避難場所や緊急時の連絡先を共有することが、安全なコミュニティを築く上で役立つと思います。

(千葉)

＊新福祉委員研修
＊福祉公開講座
＊福祉委員研修
＊救急救命講習会
＊施設訪問研修

研究事業部

＊新福祉委員研修
＊福祉公開講座
＊福祉委員研修
＊救急救命講習会
＊施設訪問研修

広報事業部

＊広報紙発行(年3回)
＊広報紙以外の活動
活動取材・各種チラシ、ポスター等の作成、ホームページ

児童福祉事業部

＊三世代交流親子いもほり会
＊地域行事支援事業

地域福祉事業部

＊募金活動(赤い羽根・歳末)
＊自主財源確保
うすいふるさとにぎわい祭り
愛の箱

高齢者・障がい者福祉事業部

＊一人暮らしの高齢者お食事会
＊新春友愛訪問
＊施設イベント支援・施設研修

いきいきサロン事業部

＊百円喫茶サロン・買物支援・12回
＊稲荷台班・うすい荘班
＊ニッコー団地班・八幡台班

全体事業

＊福祉教育推進事業
＊愛の手サポート
＊ありがとう事業

令和6年度事業計画

臼井地区社協 活動報告 令和6年4月～7月

4～7月		臼井地区社協行事一覧
4月	17日(水)	100円喫茶サロン・ニッコー班
	18日(木)	令和5年度会計監査
	20日(土)	第1回理事会
	27日(土)	第1回福祉委員定例会
5月	11日(土)	第2回理事会
	16日(木)	冊子製本作業
	18日(土)	第2回福祉委員定例会
	24日(金)	いもほり会用苗植え(江原台畑)
6月	22日(土)	第3回理事会
	22日(土)	新福祉委員研修
	26日(水)	100円喫茶サロン・うすい荘班
	29日(土)	いもほり会用雑草取り(江原台畑)
7月	29日(土)	第3回福祉委員定例会・福祉委員研修
	6日(土)	いもほり会用雑草取り(江原台畑)
	17日(水)	障がい者施設訪問
	20日(土)	第4回理事会
7月	24日(水)	100円喫茶サロン・稲荷台班
	27日(土)	第4回福祉委員定例会
	27日(土)	広報紙「うすい」57号発行

臼井地区社会福祉協議会 一般会計 令和5年度決算・令和6年度予算書 (収入)			
項目	5年度決算額	6年度予算額	説明
市 社 協 支 出 金	991,814	1,050,000	市社協よりの交付金
地区社協運営費助成金	941,814	1,000,000	会費還元金・福祉基金補助金・支えあい活動助成金
歳末助けあい募金助成金	50,000	50,000	
敬老事業配分金	358,815	500,000	おじいちゃんおばあちゃんありがとう事業
福祉教育費	100,000	100,000	にぎわい祭り売上、いきいきサロン会費等
事業収入	196,950	30,000	
寄付金	2,000	0	
愛の箱積立金	47,686	30,000	
雑収入	105	5	預金利子等
特別会計より繰入金	0	0	
前年度繰越金	570,605	498,949	
合 計	2,267,975	2,208,954	

(支出)			
項目	5年度決算額	6年度予算額	説明
運 営 費	735,500	790,000	
会 議 費	10,088	10,000	福祉委員会会議費・会場使用料等
事 務 費	99,012	100,000	通信・印刷・封筒印刷費、事務消耗品等
事務局員設置費	514,400	550,000	
事務局共通事務費	70,000	70,000	うすいセンター共通経費(電気・電話等)
実 費 弁 償 費	42,000	45,000	交通費・ガソリン代等
備 品 費	0	5,000	
渉 外 費	0	10,000	渉外にかかわる費用
業 務 費	574,711	600,000	
地 域 福 祉 費	219,200	170,000	
地 域 福 祉 費	130,983	70,000	地域福祉事業費
いきいきサロン事業費	88,217	100,000	いきいきサロン事業費
高 齢 者 福 祉 費	147,950	140,000	屋敷会・配食サービス他高齢者事業費
障 がい 者 福 祉 費	3,000	10,000	障がい児者支援事業費
児 童 福 祉 費	43,162	70,000	児童福祉事業費
広 報 事 業 費	110,568	140,000	広報事業費(社協うすい) 年3回発行等
研 修 事 業 費	30,831	50,000	福祉委員研修事業費
支えあいサービス費	20,000	20,000	支えあいサービス事業費
敬老事業費返還金	260,860	500,000	おじいちゃんおばあちゃんありがとう事業
敬老事業費返還金	97,955	0	
福祉教育費	100,000	100,000	小学校いもほり用苗、他協働事業用
予 備 費	0	218,954	
次 年 度 繰 越 金	498,949	0	
合 計	2,267,975	2,208,954	

愛の手サポートだより

7月1日付で発行された佐倉市の「こうほう佐倉」は「声かけで広がる地域の笑顔」互助から始まる安心な暮らしというテーマの特集記事でした。

今回の記事の1、2面で臼井地区社協の支えあい事業「愛の手サポート」が大きく紙面を割いて掲載されました。

記事では、地域での支えあい活動「愛の手サポート」の活動内容とその影響について詳しく紹介していたが、地域内での知名度向上に大きく寄与されたと思います。掲載を受けて、より多くの地域住民からの関心と期待を持って頂けたことと思いますが、それに伴い、新たなサポーターの確保が今後の大きな課題となるでしょう。

持続可能な支援体制の構築に向けては福祉委員及び地域の方々との連携及び協力が益々必要になることと思っております。

「困った」と思ったら、お電話ください!

愛の手サポートセンター

受付は毎週火曜日・木曜日の

9時30分～12時です。

043(377)4664

*活動をお手伝いして下さる

サポーターも募集中です!

寄付を頂きました

令和6年4月15日、この3月まで稲荷台4丁目の福祉委員をされていた木村光治氏より寄付を頂きました。今後の活動に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

イオンイエローレシートキャンペーンご協力のおかげ

イオンで毎月11日にお買い物をすると、黄色いレシートが発行されるのをご存じですか?

令和5年度下期(5年9月～6年2月)の結果がまとまり、今回は732,568円の投函で7,300円分のイオンギフトカードを頂きました。今回は4月から完全再開した「100円喫茶サロン」でお客様に提供する、コーヒーとミルクを購入させていただきました。ご協力ありがとうございました。引き続きご協力をお願い致します。

箱の場所が変わりました! 右側の列、1番上です!

臼井地区社協シール

いきいきサロン事業部(16名)

城 さゆり	八幡台	吉川 幸子	ニッコー団地
深瀧 珠子	白井田	田中 二郎	中宿
温井 健治	白井台区	今野 英俊	ヒューマン
末木 義信	ニッコー団地	石井 美恵	稲1丁目
末永 孝雄	〃	齋藤美奈子	〃
末永ヨシ子	〃	穴戸 智子	〃
◎菅原かおり	〃	濱中美智子	〃
宮道 麗子	〃	野本 弥生	稲2丁目

高齢者障がい者事業部(20名)

伊藤都喜子	八幡台	小野 清美	大名宿
佐藤喜美子	〃	荒 悟	ニッコー団地
武田 幸子	〃	渡邊 菊江	白井上宿
原田 和子	〃	三村富美子	稲1丁目
◎渡邊美智子	〃	中村 一孝	稲2丁目
伊藤 迪行	白井田	西脇 興二	〃
藤代 和夫	〃	原田 真世	稲3丁目
藤代 祐子	〃	佐藤 直子	稲4丁目
荒木 清美	白井台区	佐藤 正史	〃
高宮 敬子	〃	福田 実	〃

広報事業部(7名)

大橋 郁	八幡台	八田 進	下宿
◎永瀬 博子	〃	千葉 利雄	〃
但馬 祥生	白井田	柴倉紀美代	稲2丁目
◎宝田 雅弘	野口会		

学校長(3名)

高井 亮一	白井西中	児玉喜久子	白井小
村上 安仁	王子台小		

児童福祉事業部(17名)

◎磐崎 武仁	八幡台	中村 孝治	中宿
森永 忠仁	〃	岡野 敦	下宿
大塚 孝憲	白井台区	秦 大輔	〃
田仲 知代	〃	小那木忠男	白井新町
山田 淳子	〃	山部 紘	〃
田中 洋彦	ニッコー団地	渡邊 浩成	アバガーデン
嶋田 勝己	野口会	池田 菊子	ライオンズ
◎鈴木 滋	〃	東田さよ子	〃
平川 弘	上宿		

地域福祉事業部(10名)

池田 辰治	ニッコー団地	半谷 克彦	下宿
赤岡 洋	野口会	柴田 良子	白井新町
田中 賢治	〃	二本柳吉美	〃
◎八木 方	〃	岡野 高明	稲1丁目
井岡 隆昭	上宿	松本 勉	ライオンズ

研修事業部(10名)

高橋 勝征	白井田	武藤 静江	上宿
中島 義人	〃	森 智恵子	〃
◎宇田川光三	大名宿	野口 幸雄	中宿
小川 弘志	上宿	萩尾 征雄	白井新町
染谷 克己	〃	花島 邦夫	稲3丁目

事務局

八田 進	会長	伊藤 迪行	事務局長・書記
鈴木 滋	副会長	濱中美智子	会計
深瀧 珠子	副会長・会計	永瀬 博子	うすいセンター
原田 和子	副会長・愛の手サポートセンター長		

本年度臼井地区社協の各事業部のメンバーです。よろしくお願い致します。

◎ ……事業部部長 ○ ……事業部副部長 青 ……民生児童委員 ピンク ……主任児童委員

令和6年度 臼井地区社協福祉委員一覧
17 民生・町内会・区 福祉委員 83名

